

宝塚市震災ドキュメント

(平成7年1月17日から1年)

あの日・あの時

8月	
1(火)	◎「よみがえれ宝塚・観光花火大会」が栄町1、武庫川一帯で開催(2日も) ◎平成7年度の個人市県民税及び固定資産税・都市計画税について、災害減免の規定の整備を行う。特に固定資産税・都市計画税(家屋・償却資産)においては、減免範囲を拡大し、また、平成6年度第4期配当分についても、減免を行うよう規定した
2(水)	◎市商工会が阪急宝塚駅前など3カ所に復興キャンペーンのPR旗を飾り付ける。復興のシンボル、フェニックスをあしらった「よみがえる きらめきのまち宝塚」の標語入りで8月末まで掲示
4(金)	◎第4回災害弔慰金判定審査会が開かれ、新たに9人(うち1人は他市被災)が震災死亡者と認定。宝塚市内での死者は114人となる。(同判定会での認定者は32人に) ◎県は「阪神・淡路大震災復興計画(ひょうごフェニックス計画)」を最終決定。(2004年度を目標に660事業を盛り込む。総事業費17兆円)
8(水)	◎市内の小中学生高校生が、市長、教育長と市全般について意見交換
11(金)	◎神戸地方法務局が、大震災で被災した県内9市10町の倒壊家屋について職権で滅失登記をすと発表
15(火)	◎義援金第2次配分の追加として、住宅修繕などの助成金交付申請決まる。申請は平成9年度まで受け付ける。
19(土)	◎東洋町の武庫川河川敷で「復興キャンペーン子供カーニバル」を開催。地域の母親や学生ボランティアでつくる「遊びたい」が主催
21(月)	◎市議会震災復興対策特別委員会が開かれ、目標年度を17年度と定めた震災復興計画の事業費に総額3,059億円が必要と市が報告。同委員会は計画実現のため、財政確保など17項目の要望書を県知事に提出
24(木)	◎大阪国際空港騒音対策協議会(11市協)は伊丹市での総会で、大阪空港の防災拠点化を運輸省に要望することを決める。 ◎NTT関西支社が被災者のニーズに合わせた特集ページを掲載した職業別電話帳「阪神・淡路復興支援版タウンページ」の配布をはじめる。
25(金)	◎花のみち周辺地区プロポーザル審査委員会が宝塚駅前(花のみち周辺)地区第二種市街地再開発事業の施設建築物の設計者を特定
26(土)	◎戦後50周年を記念して、平和音楽劇「ガラスの地球」を救え」が栄町のソリオホールで開催。手塚プロダクションなどと協力して企画(～27日)
28(月)	◎「高齢者の孤独死を防ごう」と仮設住宅を巡回している在宅ケアサービス課に属するホームヘルパーが救命訓練を実施
31(木)	◎家財の一時保管場所(清荒神1の国際電信電話元社宅)を返還